



祝150周年

やさしさと 思いやりで

笑顔がいっぱい！



つながれ かがやけ 山里小

1 学期が終了しました

あっという間の1学期でした。充実の1学期だったと感じます。子どもたちの「やさしさと思いやり」にあふれる姿、「笑顔いっぱい」の姿がたくさん見られました。とてもうれしいことでした。

その中の一つが朝のあいさつです。山里小の子どもたちの多くはワンストップあいさつをします。相手への思いやりやリスペクトにあふれており、される側からすると、とても気持ちがいいものです。今後、このあいさつを時と場に応じて広げていければと思っています。

挨拶が一番上手になったのは1年生です。「校長先生おはようございます！」元気いっぱいのあいさつで、私も元気をもらいました。これも上学年の先輩たちがお手本になっているからだと思います。山里小のよさの一つです。

大きな行事である運動会では、「つながれ かがやけ山里小」のスローガンのもと、みんなで取り組みました。全力の走り、笑顔いっぱいの演技が、きらりと輝いていました。

普段の学校生活の中でも、やさしさと思いやりがあふれる場面、笑顔いっぱいの場面がたくさんあったようです。お子さんのがんばり、輝きについては、個人面談の際に各担任からお伝えしたいと思います。

本日の終業式では2名の代表児童が作文発表してくれました。1学期の最後を飾るにふさわしい堂々とした発表でした。



2年3組

さん

2年生で習う漢字を全て覚えたこと等、原稿を見ずに発表できました。長与でも頑張っていました。



4年3組

さん

あいさつがしっかりできたことや永井博士の調べ学習について、4年生らしく発表できました。

通知表について

本日、通知表「のびゆく山里の子」をお渡ししています。「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価しています。その中の「主体的に学習に取り組む態度」ですが、「話をしっかり聞いている」「意欲的に発表している」「ノートを丁寧にまとめている」等の態度面に加え、学習に対して自己調整を行いながら、粘り強く知識技能を獲得したり、思考判断したりする側面も評価しています。この「主体的に学習に取り組む態度」は、これからますます重要性を増してくるものと考えます。

個々の具体的な学習状況については、個人面談でお伝えする予定です。学校と家庭がしっかり連携し、子どもたちの学力を伸ばしていきたいと思います。よろしくお願いします。

「自分でできた」と言える夏休みに

長い夏休みが始まります。「主体的に学習に取り組む態度」について話題にしましたが、夏休みは「自分でやることを決める」「自分で見通しを立てる」「試行錯誤しながらチャレンジしていく」等、主体的な学びができる絶好の機会です。しかし、これは簡単なことではありません。子ども自身が「こんな夏休みにしたい」「こんなことを頑張りたい」という思いをもって、大人のサポートを得ながらも、自分の力で取り組んでいってほしいところです。子どもたちには「自分でできた」と言える夏休みにしてほしいと終業式でも話をしました。「できた」自信が、2学期以降の主体的な学びにつながっていくものだと思います。

何よりも 健康で安全な夏休みに

事故や事件に十分に注意し、熱中症や感染症にも十分に気を付け、健康で安全な生活ができる夏休みにしていきましょう。ご家庭でもご指導よろしくお願いします。